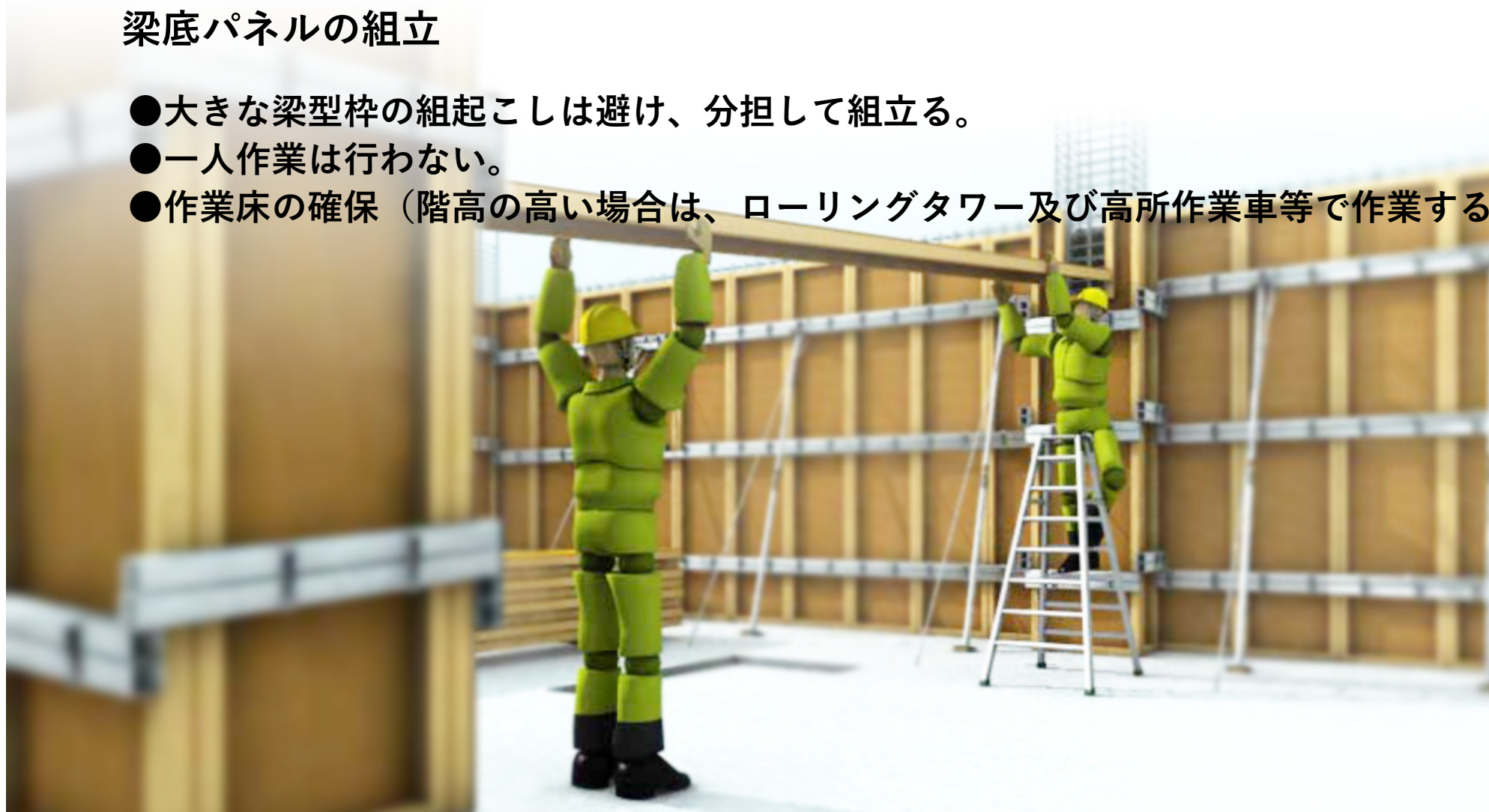


梁底パネルの組立

- 大きな梁型枠の組起こしは避け、分担して組立てる。
- 一人作業は行わない。
- 作業床の確保（階高の高い場合は、ローリングタワー及び高所作業車等で作業する。）



梁底パネルの組立

△バランスを崩し立馬、脚立より転落する。

△梁底型枠が転倒する。



梁底パネルの組立

- ◎立馬、脚立の設置位置の確認をする。
- ◎重量物を扱うので膝を曲げバランスを保つ。
- ◎梁底が固定するまで必ず一人が倒れない様に持つ。もしくは栈木等で固定する。



根太、鋼管トンボ端太角の取付

△鋼管が落下し人にあたる。



根太、鋼管トンボ端太角の取付

- ◎周囲を確認し声を掛け合い作業をする。
- ◎上下作業はしない。



梁側の組立

- 梁側型枠は2枚以上に分け組立てる。（梁側型枠が短い場合にはその限りではない）



梁側の組立

△ バランスを崩し立馬、脚立より転落する。



梁側の組立

- ◎立馬、脚立の設置位置の確認をする。
- ◎身を乗り出しての作業はしない。



鋼管による締め固め（高所作業車、ローリングタワー使用の場合）

●高所作業車（10m未満特別教育）修了者の確認。



鋼管による締め固め（高所作業車、ローリングタワー使用の場合）

- △上部より鋼管、金物等が落下し人にあたる。
- △高所作業車・ローリングタワーより転落する。



鋼管による締め固め（高所作業車、ローリングタワー使用の場合）

◎下部の人払いを行い、手元に注意し作業する。

◎高所作業車、ローリングタワー使用5ヶ条参考



鋼管による締め固め（高所作業車、ローリングタワー使用の場合）

高所作業車の使用5ヶ条

- 1.有資格者による作業
- 2.ステージ上での安全帯使用
- 3.移動時、周囲の確認（人、作業床、凸凹等）
- 4.作業床、昇降時上部挟まれ注意
- 5.ステージ上の片付の徹底



鋼管による締め固め（高所作業車、ローリングタワー使用の場合）

ローリングタワーの使用5ヶ条

- 1.昇降時の転倒注意
- 2.作業時の安全帯使用
- 3.移動時、周囲の確認（人、作業床、凸凹等）
- 4.移動時は、上部に人は乗らない
- 5.ステージ上の片付の徹底



鋼管による締め固め（高所作業車、ローリングタワー使用の場合）

ローリングタワーの使用5ヶ条

- 1.昇降時の転倒注意
- 2.作業時の安全帯使用
- 3.移動時、周囲の確認（人、作業床、凸凹等）
- 4.移動時は、上部に人は乗らない
- 5.ステージ上の片付の徹底



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

●型枠支保工計画図通りに取付ける。



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

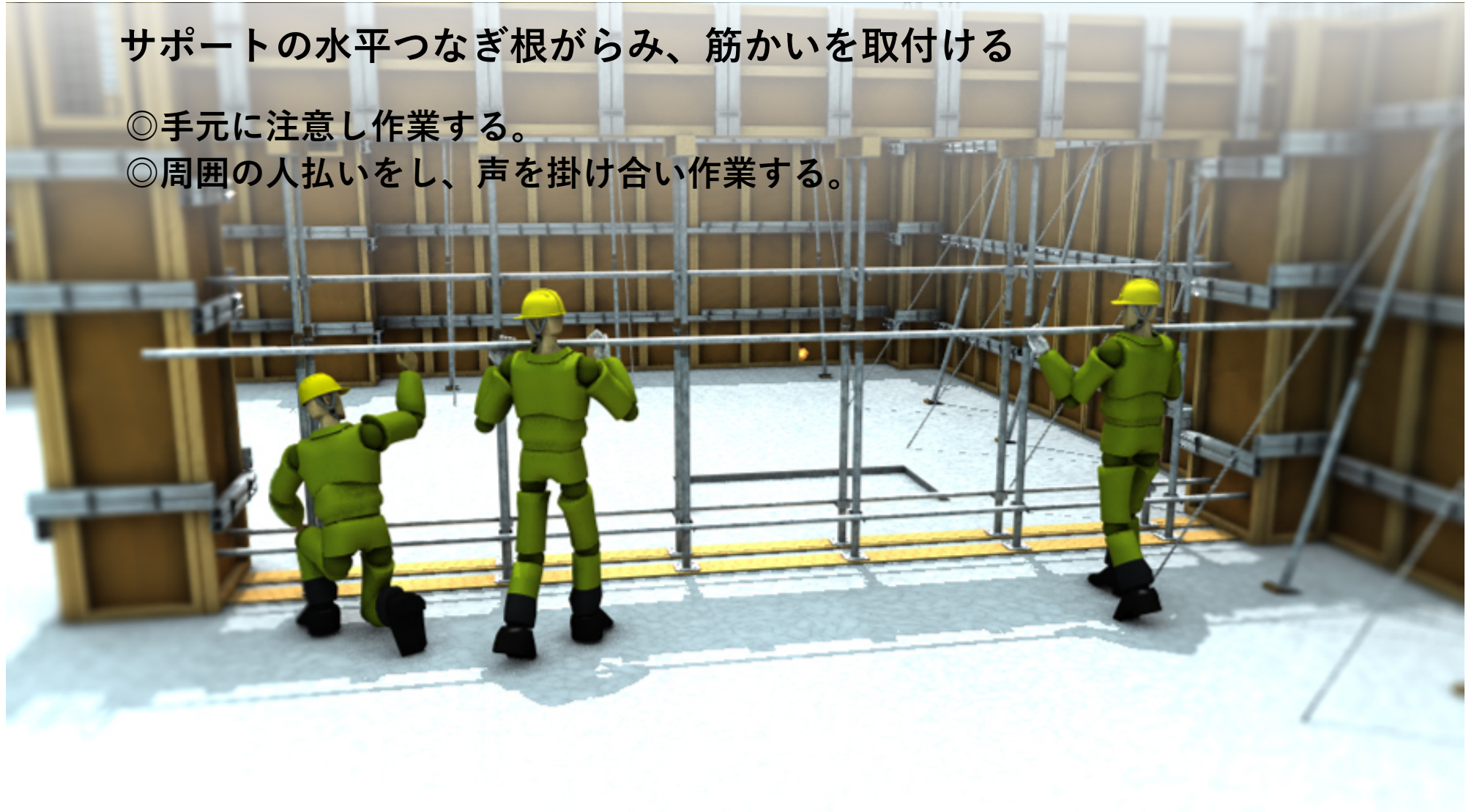
△鋼管、パイプ等が落下し負傷する。

△長尺物の為、振り廻し人にあたる。



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

- ◎手元に注意し作業する。
- ◎周囲の人払いをし、声を掛け合い作業する。



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

- 4mの丸パイプは一人作業だと少し無理があります。2人作業をしましょう。
- 水平つなぎは鋼製とし専用クランプを用い緊結する。
- 根がらみは滑動防止の為、敷板等を用いて実施すると良い。
- 高さが3.5m以上の場合は、水平つなぎを2m以内ごとに直角2方向に取付ける。

